

大阪柔整だより

「令和6年 大阪保険講演会」 開催

2月17日（土）大阪柔整会館5階大ホールにおいて「大阪保険講演会」を開催いたしました。
本年度は講師として（公社）日本柔道整復師会 副会長 竹藤 敏夫 様（公社）日本柔道整復師会 保険部長 山崎 邦生 様をお招きし、ご講演頂きました。

初めに、竹藤 敏夫 様より『業界における日整の位置づけ』の演題でお話いただきました。

【今後、療養費の増加の為に今すぐすべき事】

1. 情報の公開/提供
2. 患者とのより良いコミュニケーション
3. 専門知識と技術の向上
4. 患者の個別ニーズへの対応
5. プロフェッショナルリズムの維持
6. 患者のフィードバックの受け入れ
7. 上記方法の効率的な組み合わせを実行するように努める

【正確な実態把握】

- ・どのような時に患者は接（整）骨院や鍼灸院に行くのか？
- ・何を期待しているのか？
- ・接（整）骨院や鍼灸院ではどのようなことをして治すのか？
- ・治療方法へ平準化、定量化、ガイドライン化など

上記のデータを構築し、正確な情報が集まれば「電子カルテ」並びに実態に合わせた「支給基準」が作れるようになります。これらのデータ化を行わなければ、今までの無理やり支給基準に合わせるような手法では「柔道整復・はり・きゅう」は無くなる危惧があると話されました。

次に、山崎 邦生 様より『現状における療養費の取り扱いについて -オンライン資格確認について-』との演題で、現状の柔道整復療養費の請求金額、受療者の年齢分布割合、傷病名別の患者割合などの説明をされ、続いてオンライン資格確認についての登録方法、機器の購入について、推奨機器や補助金申請の方法などの説明をして頂きました。詳細については日整ニュースレターにも掲載されています。

オンライン資格確認についてご不明な点等は、下記の「オンライン資格確認等コールセンター」までお問い合わせください。

【お問合せ先】

☎ 0800-080-4583（通話無料）

月曜日～金曜日（祝日を除く） 8:00～18:00

土曜日（祝日を除く） 8:00～16:00

メールアドレス：contact@iryohoken.jyoho-portalsite.jp

メールアドレスの
QRコードはこちら



保険部